令和6年12月吉日

（一社）全麵協首都圏支部会員　各位

（一社）全麵協首都圏支部

支部長　腰　原　弘　敏

**『第４回全麺協首都圏支部名人戦・団体戦交流大会』の開催について**

首都圏支部主催による『第４回全麺協首都圏支部名人戦・団体戦交流大会』を下記の通り開催しますので、会員の皆様方のご参加を宜しくお願いいたします。

なお、今回の交流大会の開催方法は、前回と違いますので、下記開催要項をご確認いただきご準備をお願いいたします。

記

**開　　催　　要　　項**

**１．主催・主管**

主催 一般社団法人全麺協首都圏支部

主管　さいたま蕎麦打ち倶楽部北本

**２．開催日時**

（１）名人戦　令和７年４月１２日（土）　AM10:00～PM4:00

（２）団体戦　令和７年４月１３日（日）　AM10:00～PM4:00

　　　　　※　大会の進行状況により多少の時間にズレが発生する場合もあります。

**３．開催場所**

名称　埼玉県県民活動総合センター・セミナーホール

住所　埼玉県北足立郡伊奈町内宿台６－２６

電話　048-728-7112

**４．参加費用**

名人戦　１名　　 5,000円

団体戦　１チーム　 10,000円　（複数の参加を認めます）

　応援団　各チーム　　無　料

**５．募集人数・チーム数**

名人戦　４８名（先着順）

団体戦　**１２チーム（１チーム３名）**

* 団体戦は申込み受付後、実行委員会で1都4県（各２～３チーム）に

なるよう調整させていただきます。

※　名人戦・交流戦とも応募人員を超えた場合には、先着順といたします。

**６．参加資格**

　（１）名人戦

　　　　　二八部門・生粉部門・更科部門の３部門とし、全麺協そば道初段位から

五段位（二八部門は4段位）までとし、二八は段位ごとに名人を選出します

　（２）団体戦

二八部門・生粉部門・粗挽き部門の３部門別に３人1組のチームとし、

３人の合計段位を**１０段位まで**とします。

　（３）共通

全麺協首都圏支部正会員のそば打ち団体に所属する会員とします。

**７．宿泊・懇親会**

　（１）宿泊先

埼玉県県民活動総合センター宿泊棟

※　宿泊を希望する場合は別紙懇親会申込書に記載し提出してください。

　（２）懇親会

　　　　令和７年４月１２日（土）名人戦終了後１７：３０から予定しております。

埼玉県県民活動総合センター宿泊棟　けんかつ食堂（048-7280-0777）で

開催します。

※　懇親会への参加及び会費は申込書及び別添資料を参照下さい。

**８．申込締切**

　　　　令和７年３月７日（金）　必着とします。

**※　郵送により、お申し込みください。**

**９．申込先**

　　　　〒101-0051

東京都千代田区神田神保町2-4麺業会館4階

一般社団法人　全麺協首都圏支部事務局

事務局長　土屋　照雄

**【大会ルール】**

1. 使用するそば粉は主催者が用意する

２．40分間で片付けまで終了とする。**但し、更科の部は ５０分**とする。

３．加水は、主催者が事前に準備するボールを使用して行う。（更科の部は計量器の使用を

　　認める）

４．ボールは主催者が各麺台に設置したものを使用する。（大小あり）

５．ボールの中の水は約１リットルとし、計量器の使用は不可とする。

（1）　名人戦

①　二八の部　　　粉1.0kg　「そば粉800g・割粉200g」（普通粉」）

②　生粉の部　　　粉1.0㎏　「そば粉1㎏」（普通粉）

　　　③　更科の部　　　粉1.0kg（更科粉800g・割粉200g）

※　変わり蕎麦として、全員「**茶そば**」とする

**（抹茶粉は主催者が用意する。　1５g/1人程度）**

（2）　団体戦

①　二八の部　　　粉1.0kg（そば粉800g・割粉200g）普通粉

②　生粉の部　　　粉1.0㎏（そば粉1㎏）普通粉

③　粗挽きの部　　粉1.0㎏（粗挽きそば粉800g・割粉200ｇ）

６．そば打ち道具について

（１）　打ち台　（奥行1.05～1.1m×幅1.2m×高さ75cm）

（２）　こね鉢54cm丸底（主催者で準備したものを使用する）

（３）　ふるい（直径約24cm、40目ステン網）

（４）　生舟　２個（内寸28ｃｍ×５０ｃｍ）

（５）　打ち粉　350g

（６）　水約500cc入りペットボトルを2本（更科部門以外はボールを使用する）

（７）　乾燥防止用ビニール袋

※　　上記は実行委員会が用意するが、その他必要な物は個人で用意する。

７．審査

名人戦・団体戦とも、全麺協そば道段位認定会の審査に準じ審査を行う。

各部門共通で、菊練審査を実施する。

８．審査員

名人戦・団体戦の審査は、支部内の名人位取得者又は五段位全国審査員と地方審査

　　員から選任された者が担当する。

９. 表彰

（１）　名人戦　　名部門とも名人位 １名、準名人位 １名を表彰する。

※ 二八の部は初段位から四段位まで、それぞれの段位での名人・準名人を表彰する。

（例）　初段位名人、初段位準名人

（２）　団体戦

団体表彰　　　最優秀賞1組、優秀賞1組、敢闘賞１組

部門別表彰　 最優秀賞1名　優秀賞1名

１０．その他

1. 名人戦
2. 二八の部、生粉の部、更科部門それぞれについて審査する
3. 二八の部については、初段位から四段位まで混合で審査を実施する
4. 更科部門について
5. お湯を使用する人は、各自ステンレスポット等を持参してください。沸騰させた

お湯を実行委員が入れて渡します。時間を伝えますので、その時間に受け取っ

てください

イ.　そば糊は、実行委員会が準備（温度約50度Ｃ、重さ600ｇ程度）して渡します

ウ.　エンボス麺棒は、使用不可とし、公平性を担保する

エ. 水捏ね、お湯捏ね、そば糊等工法は問わない

オ． 抹茶粉（量 5ｇ）は、主催者が用意する

1. 団体戦

　二八の部、生粉の部、粗挽きの部それぞれについて審査し総合点で表彰する

（３）　名人戦・団体戦共通事項

①　計量器

持ち込み可とする。（更科部門のみ使用可）

②　切り屑類

篩った打粉と切り屑は、打ち台の上に置く。

1. 蕎麦の展示

打ち終わった蕎麦は、決められたスペースに展示する。

※ 展示の後、各自・各チームが打った蕎麦と切り屑、ふるった打ち粉・余った

打ち粉は各自が持ち帰りとする。持ち帰り用のパックは、各自持参する。

８．お問い合わせ

首都圏支部事務局　　　　　事務局長　 土屋　照雄　070-1311-8773

さいたま蕎麦打ち倶楽部北本　事務局　　塚越　昭治　080-6598-7024

以　上